

さるびあ通信



いちはやく

189

「だれか」じゃなくて「あなた」から



[令和3年度児童虐待防止推進月間標語最優秀作品]

第2回八幡浜市いじめ対策委員会報告

11月24日(水)、保内庁舎において、第2回八幡浜市いじめ対策委員会を開催しました。今年度前期の子どもの様子や各ブロックの活動について、情報交換しました。以下に、その一部を紹介します。

【小・中学生の状況について】(10月末現在)

- いじめは、小学校7件、中学校1件の認知があった。SNSを介したいじめも報告されている。不登校は、小学校10名、中学校7名。近年、小学生が急増している。
- ゲーム依存、スマホ依存に陥っている子どもが増えてきている。ネットとの正しい関わり方やSNSの危険性について、啓発していく必要がある。

【ブロックの活動】

- 前期は感染対策期により、事業を中止したり縮小して行ったりした。今後は、感染対策を講じながら事業を実施していきたい。
 - あいさつ運動は、各学校や各ブロックの取組により、成果が上がっている。
- 【情報交換で出された意見から】
- 横断歩道を中学生が渡っているのをたまたま見かけた。車が止まってくれていたが、渡った後の生徒の態度が大変すばらしかった。止まってくれた車の運転手に向かって、笑顔でゆっくりとていねいにお辞儀をしていた。車の運転手は心がほっこりして、止まってよかったなあと思ったに違いない。そんな心がほっこりする生徒に出会って、私は非常に幸せを感じた。
 - 子どもが「あすもわ」(地域活動交流拠点施設)に行くようになった。今まで一度も行ったことはなかったのだが、友達と遊んで、すごく楽しい時間が過ごせているようだ。学校、家庭以外の子どもの居場所として、本当に、ありがたい場所だと思う。



令和3年度 いじめ根絶運動標語コンクール入賞作品

八幡浜市いじめ対策委員会では、いじめ根絶運動の啓発を目的に、隔年で、市内の小学5・6年生及び中学生から標語を募集しています。



今年もよい作品がたくさん集まりました。その中でも素晴らしい作品5点を優秀賞、15点を優良賞、そして、32点を入選として表彰しました。

なお、今年は優秀・優良・入選作品を啓発チラシに掲載して、学校や公民館などに配布し、掲示をお願いしています。

以下に、入賞作品(優秀・優良)を紹介します。

<優秀賞> 5点

つないだ手 うつむく君を 支えたい
「やめようよ」 やつと言えた 心の本音
「ありがとう」 笑顔をふやす 魔法の言葉
「また明日」 その一言で ホットする
思いやり つながる先は みんなの笑顔

[小中別・50音順]

酒井 遼冬 (川之石小5年)
田川 寛明 (神山小6年)
大星 遥都 (保内中2年)
亀井 月遥 (保内中3年)
高畑虎太郎 (松柏中2年)

<優良賞> 15点

愛媛の愛は みんなの愛顔で できている
さみしい目 気付ける心 もちたいな
見捨てない あなたの涙と苦しさを
ふつうって何 みんなちがう 個性だよ
守ろうよ みんなが笑顔に なる場所
ふり返ろう 自分の行動 相手の気持ち
「関係ない」 もうやめようよ その考え
踏み出そう いじめを止める 勇気の一步
ちょっと待って 言葉の重み 考えよう
ありがとう その一言が 心と心の接着剤
その言葉 本当に言っても 大丈夫?
大丈夫 私がいるよ なんでも聞くよ
自分が発する 一言一言に 責任を
違うとこ 認め合うのが 僕らの世界
一人じゃない みんなが君を 守るから

[学年別・50音順]

岩見 月希 (白浜小5年)
楠本 悠翔 (松蔭小5年)
寺嶋 淳希 (日土小5年)
矢野 諒 (宮内小5年)
菊池 彩葉 (千丈小6年)
長尾 真愛 (江戸岡小6年)
西岡 永湖 (双岩小6年)
大谷真愛美 (愛宕中1年)
菊池 愛夏 (松柏中1年)
二宮 莉奈 (保内中1年)
菊池陽菜乃 (保内中2年)
平家 心晴 (保内中2年)
清家 杏菜 (愛宕中3年)
松本 直 (八代中3年)
山口陽菜乃 (八代中3年)

「えひめいじめSTOP! デイ」

「オールえひめ」でいじめ問題について考える日として、令和3年11月18日(木)14:00~15:30、松山市民会館を拠点に、県内すべての小・中学校をオンラインで接続し、県内一斉ライブ配信授業が実施されました。県内すべての小学校6年生及び中学校1年生、約24,000人が参加しました。



センター校2校、リモート校4校の児童生徒から、自分自身の経験や学校・家庭での学びをもとに積極的な意見が出されました。そして、自分たちにできることを考え、「助け合う学校づくり」「いじめを生まない環境づくり」「いじめた人との関係を崩さずいじめの解決に向かう」「誰かに伝えることが大切」「逆いじめにならないよう誠意を持って行動」など、たくさんの意見が出されました。

なお、この「STOP! デイ」の様子やいじめ問題の解決に向けて取り組む児童生徒の姿を県内に広く発信するため、ドキュメンタリー番組の放送が予定されています。是非、ご視聴ください。

☆ 放送日時 令和3年12月25日(土) 9:55~10:25 [南海放送]

ひとりで悩んでいませんか?

お気軽にご相談ください。

- ☆ 電話相談・来室相談(八幡浜市教育委員会教育支援室)
☎ 0894-21-6864 月~金 8:30~17:00
- ☆ いじめ110番(八幡浜市教育委員会教育支援室)
☎ 0120-805-415 月~金 8:30~17:00
- ☆ 警察安全相談(八幡浜警察署)
☎ 0894-22-0110 24時間受付
- ☆ いじめ相談ダイヤル24(愛媛県教育委員会)
☎ 0120-0-78310 24時間受付
- ☆ こどもの人権110番(法務局)
☎ 0120-007-110 月~金 8:30~17:15
- ☆ 児童相談所全国共通ダイヤル(厚生労働省)
☎ 189(いちばやく) 児童虐待通報電話 24時間受付
- ☆ こども電話「ひびき」(チャイルドライフ・ハート・カム)
- ☎ 089-917-7797 5と0の付く日 16:00~21:00
- ☆ 18歳までのチャイルドライン(チャイルドライフ支援センター)
- ☎ 0120-99-7777 まいにち 16:00~21:00

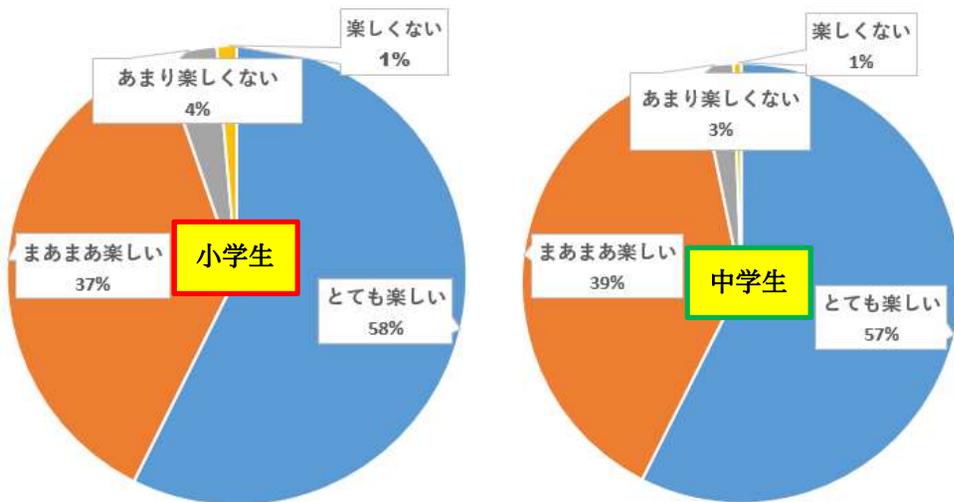
令和3年度 仲間づくりアンケート結果の概要

調査対象 小学3年生から中学3年生
 調査回収 小学生：716名、中学生：711名
 実施時期 令和3年9月

八幡浜市いじめ対策委員会では、いじめ問題の解決を目指す取組として、小学校3年生以上の児童生徒を対象に、仲間づくりアンケートを実施しています。今年度は、児童生徒用「一人一台端末」を活用して、Google フォームを使ったアンケート（ペンタッチ、キーボード入力）方法に変更し、児童生徒が周囲を気にせずに回答できる環境で実施しました。まだまだ機器に不慣れな児童がいたり、直感的に回答したりするなどの課題もありました。今後、改善していきたいと思ひます。



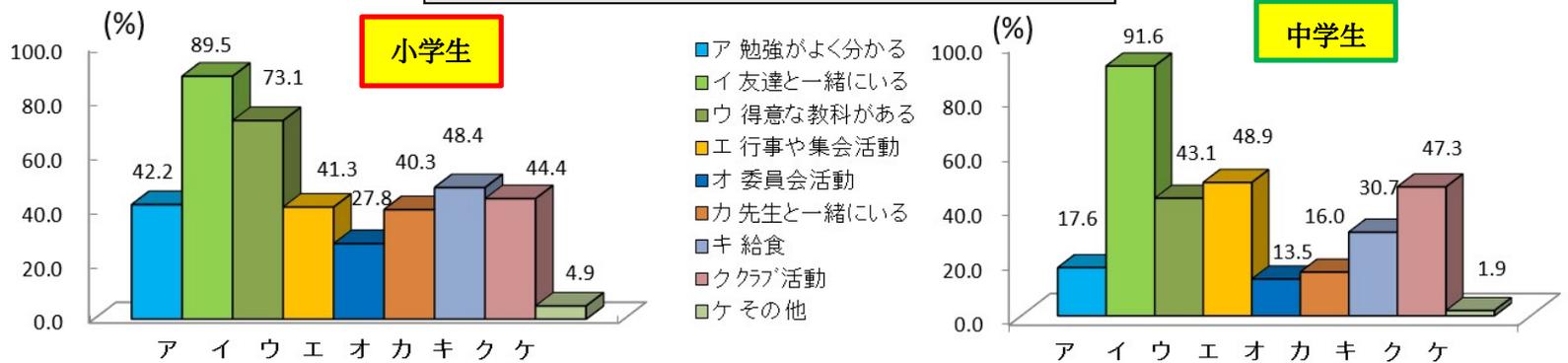
あなたは、学校での生活が楽しいと感じていますか



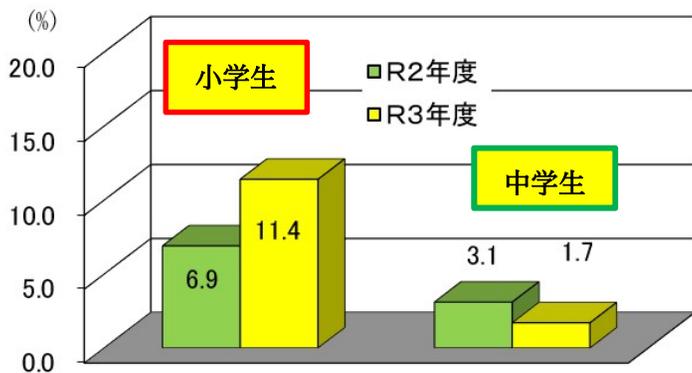
94%以上の児童生徒が、学校生活が「とても楽しい」「まあまあ楽しい」と回答しています。この内、「とても楽しい」と答えた児童生徒は、昨年度より増えています。(小：4%増、中：6%増)。多くの児童生徒が、楽しい学校生活を送っているとも言えます。一方で、「学校生活が楽しくない」と答えた児童生徒が自己実現を図ることができるよう、その子に応じた支援や相談を進めていくことも大切です。

楽しい学校生活を送る上で、小、中学校ともに「友達の存在(約90%)」が、大きな位置を占めています。仲間づくりを重視した学級・学校づくりを進めることが大切です。また、「勉強がよく分かる」「得意な教科がある」等の学習に関することも、児童生徒が、楽しく、充実した学校生活を実現させるためには重要です。

学校での生活が楽しいわけを教えてください



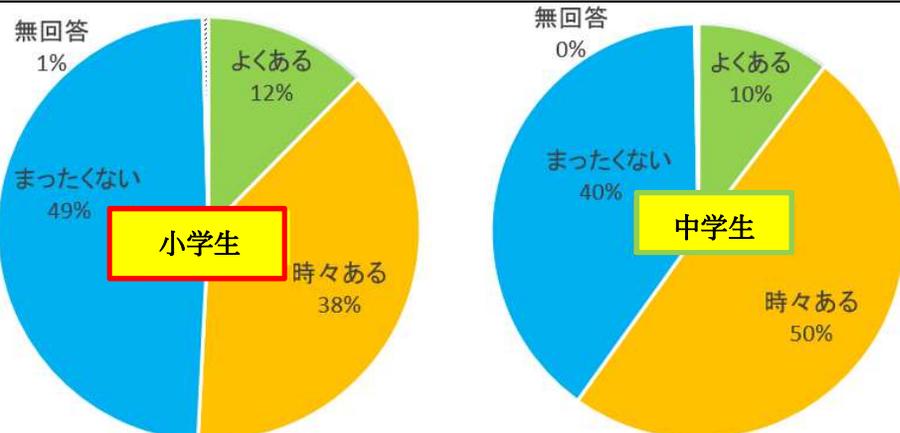
4月から今までに、いじめられたと思ったことはありますか —「ある」と答えた児童生徒の割合—



「いじめられたと思ったことがある」という割合は、小学校で4.5%増加し、中学校では1.4%減少しました。(調査方法をタブレット入力に変更したことが影響している可能性もあります。)

親以外の大人や友達との関係を築き始める低学年、友達との仲間意識が強くなる中学年、学校外へも交友関係を広げる高学年や中学生と、それぞれの発達の状況に応じた躰や指導が求められます。また、ネットいじめの問題もあります。ネットいじめは、現実のいじめの延長線上にあり、普段から小さいいじめを見逃さず、早期に発見、対応することが必要です。学校と家庭、地域が連携して情報を密にして、いじめの早期発見、早期解決を目指していきましょう。

新型コロナウイルスの報道を見て、気持ちがしんどくなることがありますか



小学校では約50%の児童、中学校では60%の生徒が、新型コロナウイルス感染にかかわるテレビやネットの情報を見て、「気持ちがしんどくなる」と回答しています。この傾向は、小学校で3.7%増加し、中学校で7.4%減少しています。

なお、各学校の調査実施時期(9月)は、第5波の影響で、様々な行動制限が要請されていた時期と重なりました。先行きの不透明感(進学や校外行事等)や、家庭内での会話等が、児童生徒にストレスを与えていたものと思ひられます。